

JFA バーモントカップ 第 31 回全日本 U-12 フットサル選手権愛知県大会

募集要項

1. 名 称
JFA バーモントカップ 第 31 回全日本 U-12 フットサル選手権愛知県大会
2. 主 催
公益財団法人愛知県サッカー協会
3. 主 管
4. 公益財団法人愛知県サッカー協会フットサル委員会
5. 特別協賛
ハウス食品グループ本社株式会社
6. 協 力
株式会社モルテン
7. 日程・会場
＜1 次ラウンド(前回参加していないチーム、前回決勝ラウンド未進出チーム)＞
2021 年 5 月 8 日(土)緑スポーツセンター
2021 年 5 月 16 日(日)守山スポーツセンター
2021 年 5 月 23 日(日)名古屋市体育館
＜決勝ラウンド(1 次勝ち上がりチーム、前回決勝ラウンド進出チーム)＞
2021 年 6 月 13 日(日)露橋スポーツセンター
2021 年 6 月 19 日(土)稲永スポーツセンター
2021 年 6 月 27 日(日)名古屋市体育館
8. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する 2009 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 日本協会に「4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する 2009 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
 - (3) 選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、

またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

9. 募集チーム数

38 チーム

38 チームに満たない場合、38 チームを超える場合は、競技形式を変更する場合がある。

10. 大会形式

(1) 1次ラウンド: 30 チームを 3 チームずつ 10 グループに分けてリーグ戦を行う。

(2) 順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告 1 回 1 ポイント

(イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント

(ウ) 退場 1 回 3 ポイント

(エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦ 抽選

各グループ 2 位の中で成績上位 4 チームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 各グループにおける総得失点差
- ② 各グループにおける総得点数
- ③ 抽選

(3) 決勝ラウンド: 1 次ラウンド各グループ 1 位の 10 チームに加え、前回大会決勝ラウンド進出の 8 チームが決勝ラウンドへ進出する。

(4) 18 チームによるノックアウト方式で行う。3 位決定戦を行わない。

11. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

- ① 大きさ: 原則として、32m × 16m

センターサークルの半径: 2.5m

ペナルティーエリア四分円の半径: 5m

ペナルティーマーク: 5m

第 2 ペナルティーマーク: 8m

交代ゾーンの長さ: 4m

タイムキーパーの机の前のエリア: ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m

② 守備側競技者のボール等から離れる距離

フリーキック:4m

コーナーキック:4m

キックイン:4m

(2) ボール

試合球:モルテン製 ヴァンタツジオ 3000 フットサル(F8A3000) 3号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数:5名

交代要員の数:5名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内。

(4) チーム役員の数

3名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム:

(ア) 日本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク) 正・副の2色については明確に異なる色とする。

(ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴:キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、

接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

③ ビブス:交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

愛知県大会に限り、以下を認める。

・ユニフォーム1着のみ

・背番号のあるビブス着用(ただし、同色の袖ありのシャツ、同色のショーツ、同色のストッキングは必要)

・会場が許可していれば、ノンマーキングシューズの使用

・同一チームで複数チーム参加する場合のスタッフの二重登録

(6) 試合時間

① 1次ラウンド:16分間(各8分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

② 決勝ラウンド:20分間(各10分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

① 1次ラウンド:引き分け

② 決勝ラウンド(決勝戦を除く):PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

③ 決勝:6分間(各3分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

13. 懲 罰

(1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本大会フットサル委員会の委員長とする。

14. 参加申込

(1) 申込みは大会登録票にて大会事務局へ2021年5月1日(土)までに申し込む。

1次ラウンドの希望日をメール本文に記述すること。先着順で予選日ごとのチームを決定するので参加可能日が少ない場合は、参加できない場合もありますのでご了承願います。

(2) 1チームあたり24名(選手20名、役員4名)を上限とする。

(3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。

(4) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

15. 選手証

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

16. 組み合わせ

代表者会議において抽選を行い決定する。

17. 参加料

12,000円(全参加チーム)

決勝ラウンド参加費 5,000円

18. 表彰

(1) 優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。

(2) 優勝チームは全国大会へ出場する。

2021年7月29日(木)～8月1日(日)京都府／ハンナリーズアリーナ

19. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。チーム代表者は必ず代表者会議、マッチコーディネーションミーティングに出席しなければならない。

<代表者会議>

2021年5月2日(日) 18:00より、WEB会議にて実施する(予定)。

<マッチコーディネーションミーティング>

各試合 60分前に会場にて実施する。(ユニフォーム・選手証・メンバー表・ビブスを用意すること。)

20. 傷害補償

チームの責任において傷害保険(損害賠償含む)に加入すること。

21. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

22. その他

(1)ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。

(2)参加チームと選手は、日本協会の基本規程および付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。詳細については、日本協会ホームページを参照すること。
(<http://www.jfa.jp/>)

本実施要項に記載のない事項については、本大会フットサル委員会にて決定する。

(3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(4)本実施要項に記載のない事項については、公益財団法人愛知県サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

(5)新型コロナウイルスの状況により、日程変更、競技形式変更、大会の中止となる可能性もありますのでご理解下さい。

23. 大会事務局

公財愛知県サッカー協会フットサル委員会委員長

小坂 博章

koitah@nifty.com

以上